

サブラック内蔵用
電源ユニット
品番 H P S - 9 5 0 2
取 扱 説 明 書

DXアンテナ株式会社

このたびは、DXアンテナ製品をお買い上げいただきありがとうございます。

この装置を正しく理解し、ご使用いただくために、取扱説明書をよくお読みください。

お読みになった後は、いつでも見られるところに保存してください。

◎安全上のご注意



△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。



警告

この内容が無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- テレビ受信関連工事には技術と経験が必要です。お買い上げの販売店もしくは工事店にご相談ください。



- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。
火災や感電の原因となります。



- この製品は屋内専用です。屋外で使用したり、水がかかる場所や、水などの入った容器の近くなどで使用しないでください。火災や感電の原因となります。



- この製品の電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり（熱器具に近づけたり）、引っ張ったりしないでください。火災や感電の原因となります。
電源コードが傷んだときは（心線の露出、断線など）お買い上げの販売店もしくは工事店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



- 万一内部に水などが入った場合は、すぐにサブラックの電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店もしくは工事店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



- この製品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだりしないでください。火災や感電の原因となります。



- この製品を分解したりしないでください。
また、お客様による修理や改造はしないでください。感電やけがの原因となりますし、性能維持ができなくなり、故障の原因となります。



- 万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐにサブラックの電源プラグをコンセントから抜いてください。煙がでなくなるのを確認して販売店もしくは工事店に修理をご依頼ください。



- 電源ブレーカを入れても、すぐブレーカが切れる状態で原因が特定できない場合は、サブラックの電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店もしくは工事店にご連絡ください。



- 雷が鳴り出したら、この製品には触れないでください。
感電の原因となります。



注意

この内容を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- この製品を暖房機の付近や高温になる場所では使用しないでください。火災や破損の原因となることがあります。



- この製品を湿気やほこりの多い場所に置かないでください。
火災や感電の原因となることがあります。



- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。



- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となることがあります。



- お手入れの際には、ベンジン・アルコール・シンナーなどは使わないでください。塗装がはげたり、変質することがあります。
お手入れは、柔らかい布で軽く拭き取ってください。化学雑巾を使用する際には、その注意書に従ってください。



<販売店・工事店様の安全上のご注意—お客様もお読みください>



警告

この内容を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。
火災や感電の原因となります。



- この製品の電源プラグは3ピンプラグです。必ず保護接地コンタクトを持った3ピンコンセントに挿入してください。



- この製品は屋内専用です。屋外で使用したり、水がかかる場所や、水などの入った容器の近くなどで使用しないでください。火災や感電の原因となります。



- この製品を暖房機や加湿器のそばなど高温になる場所、湯気が当たるような場所に設置しないでください。燃えたりして、火災や破損の原因となります。



- 取り付けネジや、ボルトや接栓は、締め付け力（トルク）に指定がある場合はその力（トルク）で締め付け、堅固に取り付け固定してください。落下や破損して、感電やけがや故障の原因となります。



目 次

1. 機 器 概 要	2
2. 特 長	2
3. 規格とブロックダイヤグラム	
(1) 規 格	2
(2) ブロックダイヤグラム	2
4. 操 作 説 明	3～4
5. 使用上の注意	5
6. 付 属 品	5
7. 外 観 図	6
8. 参考（消費電力早見表）	7

1. 機 器 概 要

この製品は、サブラック（HSR-9015、HSR-9115）に装着して使用する電源ユニットです。

2. 特 長

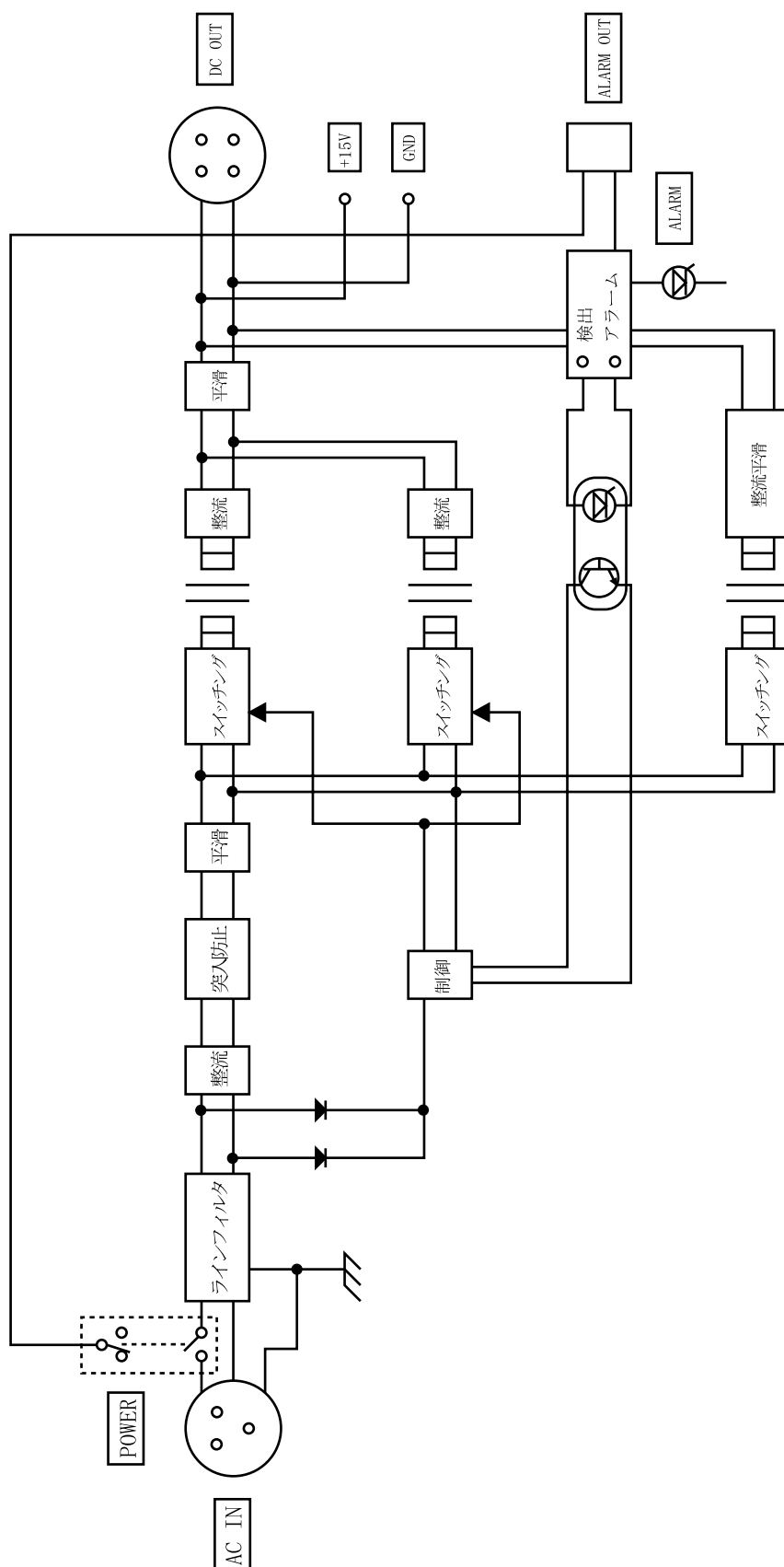
- (1) 電源ユニット1台でOFDM TV シグナルプロセッサユニットと出力増幅ユニット合わせて最大9台を稼働できます。
- (2) DC出力が過電圧、過電流の異常時にはアラームランプで警告します。
- (3) 電源ユニット2台装着時には、一方が故障した場合、他方がバックアップとして稼働します。

3. 規格とブロックダイアグラム

(1) 規 格

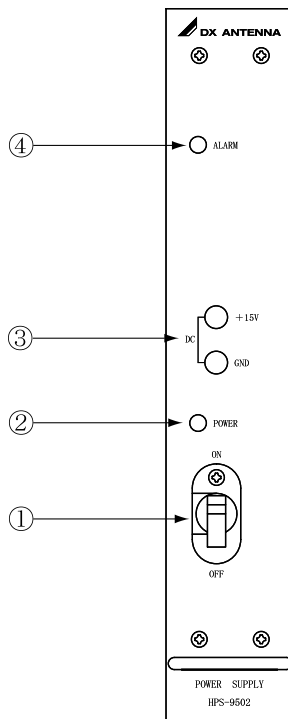
項 目 (単位)	規 格 値	備 考
入 力 電 圧 (V)	AC100	±10% 50/60Hz
入 力 電 流 (A)	5 (標準)	
突 入 電 流 (A)	15 (標準)	
電 源 ブ レ ー カ 容 量 (A)	7.5	
出 力 電 圧 (V)	DC+15.4	±3%
出 力 電 流 (A)	15max	
ア ラ ー ム 点 灯	過電圧保護、過電流保護動作時	
過 電 圧 保 護	定格の130%で出力断	
過 電 流 保 護	定格の130%で出力断	
使 用 温 度 範 囲 (°C)	0～+40	
外 形 寸 法 (W×H×D) (mm)	42×236.5×370	突起物は含まず。
質 量 (kg)	2.7	
環境条件：連続強制空冷で使用する。		

(2) ブロックダイアグラム



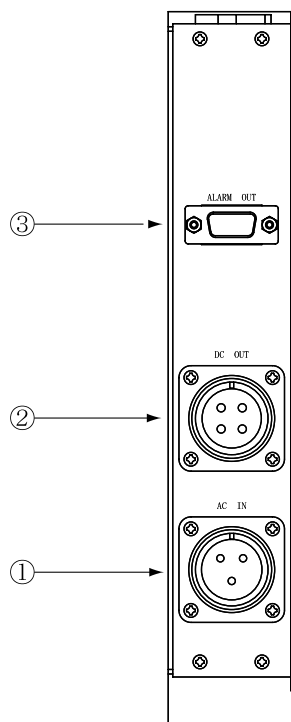
4. 操作説明

(1) 前面パネルの説明



- ① 電源ブレーカ（電流容量7.5A）
このスイッチをONにすると動作します。サブラックに取り付ける際は、OFFの状態に取り付けてください。
- ② 電源パイロットランプ〔POWER〕
電源ブレーカ①をONにするとパイロットランプが点灯し、この製品が動作状態であることを示します。
- ③ 出力電圧チェック端子
この端子で出力電圧の確認ができます。黒の端子(GND)と赤の端子(+15V)で出力電圧が約DC+15.4Vであることを確認してください。
- ④ アラーム〔ALARM〕
DC出力電圧の異常時に、アラームランプが点灯し異常状態を警告します。
アラームランプは過電圧、過電流になると点灯します。

(2) 背面パネルの説明



- ① AC100V入力端子〔AC IN〕
AC100Vの入力端子です。サブラック装着時、この端子からAC100Vが供給されます。
ピンアサイン(A: HOT, B: GND, C: COLD)
- ② DC+15V電源出力端子〔DC OUT〕
DC+15Vの電源出力端子です。電源を入れるとDC+15V電圧が出力され、各ユニットへ電源を供給します。電源ユニット1台でOFDM TV シグナルプロセッサユニットと出力増幅ユニットを合わせて最大9台を稼働できます。
ピンアサイン(A, B: +15.4V, C, D: GND)
- ③ アラーム出力端子〔ALARM OUT〕
警報出力時、リレー接点を出力します。
ピンアサイン
出力異常アラーム(正常時: 1-2間オープン, 異常時: 1-2間ショート)
NC (3, 4, 5, 9)
ブレーカ端子出力 (ON時: 6-7間ショート, OFF時: 7-8間ショート)

5. 使用上の注意

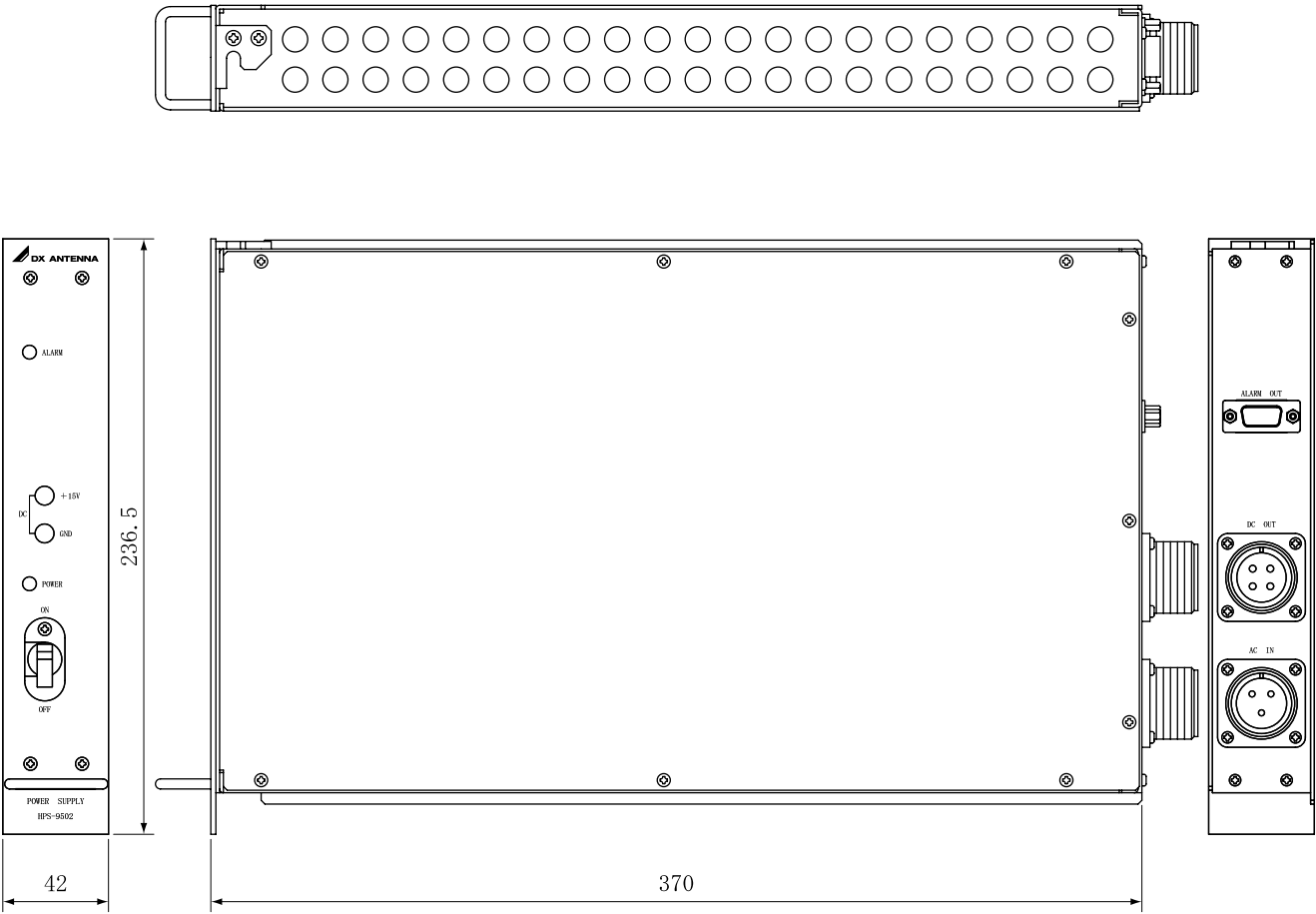
- (1) このユニットはサブラック (HSR-9015、HSR-9115) 専用の電源ユニットです。
HSR-9015、HSR-9115以外のサブラックで使用しないでください。
- (2) ユニートをサブラックに装着する際は、サブラックのガイドに沿ってまっすぐにゆっくりと挿入し、最後までしっかりと押し込んでください。すべてのユニットを装着した後、サブラック正面上側のユニットロックネジを左にスライドさせ、締め付けて固定してください。
- (3) ガイドからはずれたり、歪んだ状態で無理にユニットを装着しますと、サブラック本体またはユニットを破損する恐れがありますのでご注意ください。
- (4) 各ユニットの電源投入は、サブラックに装着し、電源ユニットのブレーカを入れた後に行なってください。
- (5) サブラックからユニットを抜き取る際は、抜き取るユニットの電源スイッチを切ってからサブラック正面上側のユニットロックネジを緩め、右にスライドさせた後、ユニット抜取金具を持って手前に引き抜いてください。

※この製品を処分するときは、産業廃棄物として処理してください。

6. 付 属 品

AC用電源ケーブル・・・・・・・・・・・・・1本
DC用電源ケーブル(両端4PINコネクタ)・・・・・・・・1本
アラームコネクタ(D-sub9ピン)・・・・・・・・・・1式

7. 外 観 図



(単位 : mm)

HPS-9502

8. 参考（消費電力早見表）

負荷電流 D C (A)	HPS - 9502 (1 台装着時)				HPS - 9502 (2 台装着時)			
	皮相電力(VA)	消費電力(W)	効率(%)	力率(%)	皮相電力(VA)	消費電力(W)	効率(%)	力率(%)
0.5	36	19.5	38.5	54.2	50	25.5	29.4	51.0
1	49.5	27.5	54.5	55.6	67	36.5	41.1	54.5
2	80	47	63.8	58.8	87	51	58.8	58.6
3	112	64	70.3	57.1	125	71	63.4	56.8
4	138	81	74.1	58.7	155	88	68.2	56.8
5	165	97	77.3	58.8	180	105	71.4	58.3
6	188	110	81.8	58.5	205	122.5	73.5	59.8
7	213	132.5	79.2	62.2	228	140	75.0	61.4
8	238	147.5	81.4	62.0	255	155	77.4	60.8
9	259	168	80.4	64.9	280	172.5	78.3	61.6
10	282	180	83.3	63.8	300	187.5	80.0	62.5
11	305	195	84.6	63.9	325	202.5	81.5	62.3
12	322	210	85.7	65.2	345	220	81.8	63.8
13	343	230	84.8	67.1	365	235	83.0	64.4
14	365	248	84.7	67.9	385	250	84.0	64.9
15	384	266	84.6	69.3	405	265	84.9	65.4

サブラックにユニットを装着した時の消費電力(W)、は上表左端の負荷電流を基に算出してください。
各ユニットの負荷電流は下記のとおりです。

ユニット品番	1 台あたりの消費電流 (A)
HEW-7501	1.3
CPA-4501	0.9